

# 緑の風

JR東労組  
NEWS



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union

2022年12月30日 No.85

## 人間性を否定する 経営姿勢を許さない!

国府津運輸区分会  
「会社によるハラ  
スメント行為を許  
さない緊急集会」

60名が結集、全国から85機関の  
檄が寄せられ、ハラスメントを許さず  
乗務復帰までたたかうことを確認!

12月29日 国府津駅前駐輪場会議室

停止信号で起動した運転士に対し、12月8日から精神的に追い詰めるような日勤教育が行われて  
いる問題をめぐり、12月29日、国府津運輸区分会の緊急集会が行われ、60名の仲間が結集しました。

集会では、当該運転士ご本人から思いが述べられました。日勤教育のほとんどが事象とは関係ない内  
容の教育や面談であり、2度も心を折られて自殺を考えたこと、分会や全国からの85機関に及ぶ多く  
の仲間の叱咤激励で持ち直したこと、運転士に復帰することで感謝を伝えたいことが述べられました。

その後、駆けつけた仲間から激励や葛藤が述べられ、涙ながらに共にたたかうことを確認し合うと共  
に、乗務復帰のための教育ではなく人間性を否定するものであること、福知山線脱線事故前夜の様相  
であること、横浜地本内の他事象と合わせて東労組全体にかけられた攻撃であることを確認しました。

これまで当該組合員にハラスメントや圧力をかけ続けてきた複数の管理者・内勤等は、今になって手  
の平を返したかのような対応をとり、自己保身に走っています。まとめでは、先の見えない人格否定の  
日勤教育を許さず、本線乗務復帰までたたかうことを確認し合い、団結ガンバローで終了しました。

福知山線脱線事故の教訓が何も活かされていない! JR東日本全体の経営姿勢  
が問われる問題だ! 懲罰的にとれる教育で自殺手前まで追い詰めたことを  
許さず、「責任追及から原因究明へ」の安全風土再確立を強く求めよう!